

| | |
|------------------|---|
| Title | 編集後記 |
| Sub Title | |
| Author | 寺尾, 誠 |
| Publisher | 慶應義塾経済学会 |
| Publication year | 1964 |
| Jtitle | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.57, No.6 (1964. 6) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | |
| Genre | Article |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19640601-0083 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

次号予定

次号は小島栄次教授追悼特集とし、執筆者は左の予定で
す。

追悼の辞

高村象平
平井新

論説

奥井復太郎
小高泰雄
青沼吉松
高橋潤二郎
岡田泰男
藤井弥太郎
岡田真
高羽康二

文献目録

前号目次

論説

経済的自由についてのケインズとフリードマンの思想……千種義人
正義者同盟成立の歴史的意義(その一)……飯田鼎
——黎明期におけるドイツ労働運動の
国際的性格にかんする考察——

研究ノート

農業生産函数に関する整理……鳥居泰彦

書評

ペラン・マンヌス考……渡辺國廣
ミン・シュン・リー……飯田裕康
『一六九六年から一六九九年までの貨幣大改鑄』……

新刊紹介

編集後記

四月十七日に予定され、中止された公労協の半日ストライキの収
拾が漸く行われたが、色々と考えさせられることが多い。第一に日
本の労働者はまだまだ低賃金であるということだ。戦争直後のどん
底に比べれば、上昇しているにしても、最近の物価高は多少の賃金
上昇をどんどん相殺して行く有様である。第二にこれと関係して労
働者への不当な規制がまだまだ存在している。例えば例のILO条
約の批准問題がこれほど難行しているのも、低賃金を相変らず国際
競争力の武器(少くともその一つ)としようとすることであろう。
そのためにはストライキ権という労働者の大切な権利を公認せざる
をえなくなる条約の批准は困るのである。実際表面的には先進国の
仲間入りをした日本は、その実質において前近代的要求を身にま
つている。そして経営者のいう合理化は、こうした要素の徹底的改
革を自ら行うことなく、只大衆に向い合理化を説き、これを強制し
ている感じがする。しかし真の合理化とは低賃金や悪労働条件を打
破し、労働者が意欲的に働きうるように改革して行くことに他なら
ない。このために合理化の最も必要なのは日本の経営者であろう。
甚大な経営管理機構に自己を商品として売りこむ大学卒の就職試験
もすでに始まっている。もし大学卒業生までもが、安易な受けうり
や現状維持の精神に立ってその機構の中へと入って行くとなれば、
一体日本の将来はどうなっていくのであろうか。日本の現実にもつ
と批判的・合理的な眼を向けてほしいものである。

(寺尾 誠)

昭和三十九年六月一日発行

◎三田学会雑誌 第五十七巻 第六号

定価 一二〇円(送料別)

東京都港区芝三田二丁目二番地

慶應義塾経済学会

編集兼 代表者 遊 部 久 蔵

電話三田(4組)五一八一

振替口座番号 東京四四〇五六

印刷者 東京都港区芝三田豊岡町八番地
図書印刷株式会社

安 倍 七 郎

半カ年予約購読料(送料共) 七二〇円

一カ年 " " 一四四〇円

御希望の方は左記へ購読料を添え御申込み下さい。

東京都高輪局区内三田綱町一番地

発売所 慶 應 通 信

振替口座番号 東京一五五四九七